

全日本私立幼稚園連合会・令和6年度 東海北陸地区

私立幼稚園教育研究 石川大会



開催のご案内

大会テーマ

一人ひとりの「こどもがまんなか」をまもる
質の高い幼児教育を
～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～

開催日

令和6年8月1日(木)～8月2日(金)

》開催のご案内《

令和6年度東海北陸地区私立幼稚園教育研究大会は石川県が担当いたします。

大会テーマは「一人ひとりの「子どもがまんなか」をまもる質の高い幼児教育を～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～」としました。

令和5年4月に子ども家庭庁が発足し、同時に子ども基本法が施行されました。これにより、日本国憲法および児童の権利に関する条約の精神に則り、全ての子どもが将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現に向け、子どものための政策が総合的に推進されることになりました。また令和5年12月に閣議決定された「子ども大綱」では、全ての子ども・若者が身体的・精神的・社会的に幸せな状態(ウェルビーイング)で生活を送ることができる「子どもまんなか社会」の実現を目指すとしています。

幼児教育の体制や幼稚園・認定こども園を取り巻く状況、また子どものおかれれる環境も大きく変化してきています。いま私たちには子どもをまんなかにした質の高い幼児教育を行う園で在り続けるための「道標」としての役割が期待されています。

幼稚園教育要領に謳われている「幼稚園の役割」(「家庭」は、愛情としつけを通して幼児の成長のもっとも基礎となる心の基盤を形成する場であり、「幼稚園」は、これらを基盤にしながら家庭では経験できない社会・文化・自然などに触れ、教師に支えられながら、幼児期なりの豊かさに出会う場である。)を果たすため、何を学ぶべきか、どのように実践すべきかを今一度考えていきたいと思います。

本年1月1日にM7.8最大震度7を記録した「令和6年能登半島地震」が発災しました。この震災により多くの方が命を落とされ、生活の礎を失いました。衷心よりお悔やみ申し上げますとともに一日も早い復興をご祈念いたします。被災県ということもあり今大会の延期、中止も検討しましたが、教師が学びを止めることは子どもの笑顔が失われることにつながります。コロナ禍で制限されていた研修もやっと通常に戻ったのですから、さらなる学びを深めるため大会開催の運びとなりました。

ぜひ石川の県都・金沢で幼児教育者としての質を高め合いましょう!

多くの方のご来県を心よりお待ちしています。

令和6年度 東海北陸地区私立幼稚園教育研究 石川大会

実行委員長 荒井 徹成



スケジュール

令和6年 8月 1日(木) 会場 石川県立音楽堂 コンサートホール

全体会

12:00	受付 *ホール前にて、石川県内各園の取り組みを「見える化」したポスター掲示の場を設けています。
13:00	開会式
14:00	
14:20	
15:00	基調講演 (一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 理事長 安家周一 先生
15:30	
16:00	記念座談会 <input type="checkbox"/> (一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 理事長 安家周一 先生 <input type="checkbox"/> 全日本私立幼稚園連合会 会長 田中雅道 先生 <input type="checkbox"/> (一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 理事 加藤篤彦 先生 <input type="checkbox"/> 進行:(一社)石川県私立幼稚園協会 理事長 荒井徹成
17:00	諸連絡・閉会

令和6年 8月 2日(金)

分科会

会場
金沢市内各分科会場

9:00	受付
9:30	
10:00	
11:00	分科会
12:00	
12:30	
13:00	昼食
14:00	
15:00	分科会
15:30	

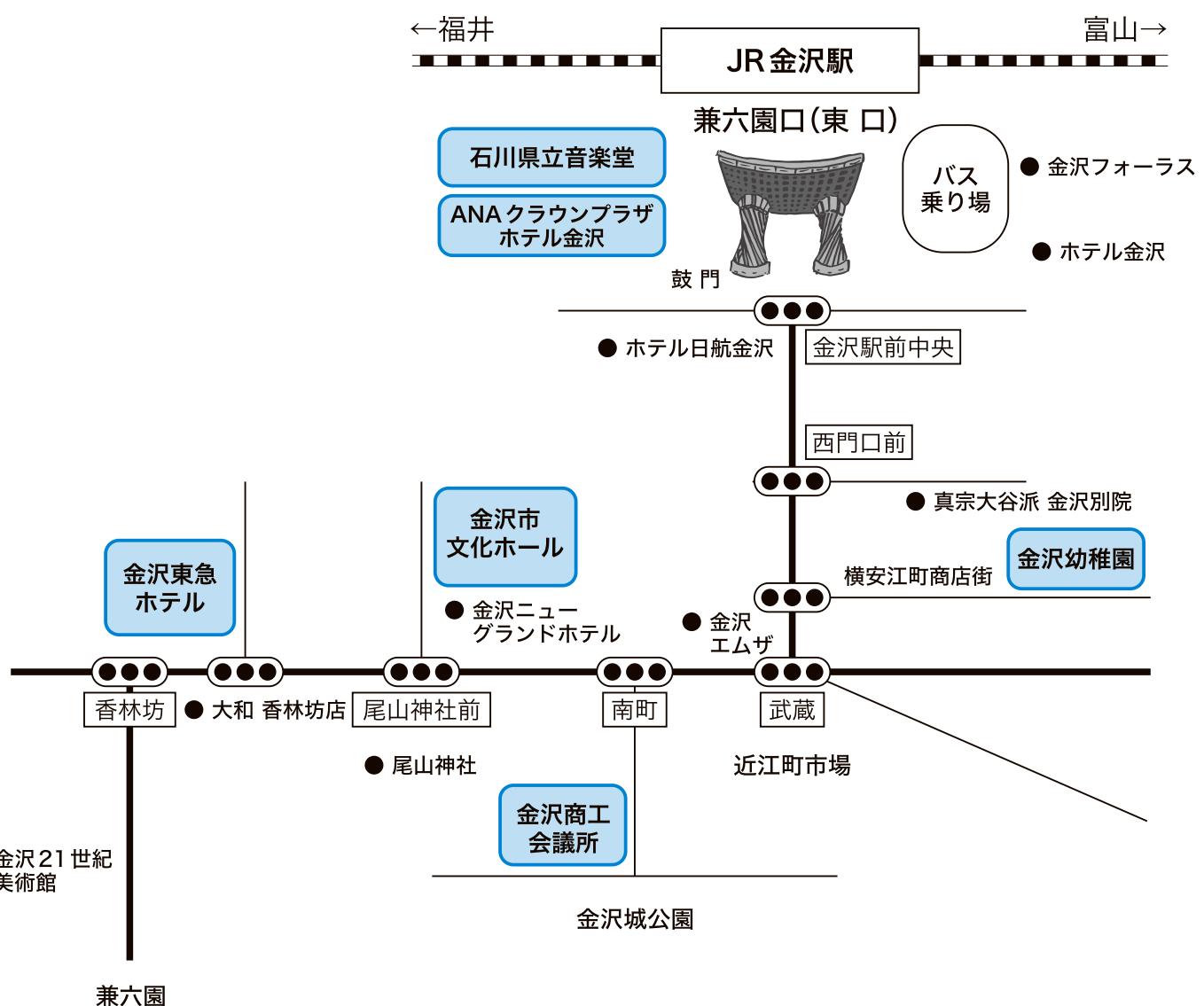
PTA大会

会場
石川県立音楽堂 邦楽ホール

9:00	受付
9:30	
10:00	開会式
11:00	講演会 お茶の水女子大 人間発達教育科学研究所 研究協力員 菊地知子先生 <演奏> 今村ゆうこ氏 + with
12:00	

*第10分科会は12:30までです。

会場案内



石川県立音楽堂	金沢駅隣接 兼六園口(東口)から徒歩2分	
ANAクラウンプラザホテル金沢	金沢駅隣接 兼六園口(東口)から徒歩2分	
金沢幼稚園	金沢駅 兼六園口(東口)から徒歩12分	「東別院表参道口バス停」下車徒歩1分
金沢市文化ホール	「南町・尾山神社バス停」から徒歩1分	8、9、10、11番乗り場 北鉄バスで10分前後
金沢商工会議所会館	「南町・尾山神社バス停」から徒歩4分	*バス乗り場は 金沢駅兼六園口(東口)
金沢東急ホテル	「香林坊バス停」から徒歩1分	

*駐車場の確保は致しかねます。各自会場周辺の有料駐車場をご利用ください。

*北鉄バスではSuica等は使用できません。小銭をご準備ください。



会場をマッピングした
Google マップへ

基調講演

8月1日(木) 14:20~

会場 石川県立音楽堂 コンサートホール

子どもたちにどんな保育環境を用意することができるだろう ～予測不能で正解のない時代を生きる子どもたち～



講師

(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 理事長

安家周一先生

アケ シュウイチ

<プロフィール>

兵庫教育大学学校教育科幼児教育コース発達心理学専攻修了

学校法人あけぼの学園 理事長

社会福祉法人あけぼの事業福祉会 理事長

梅花女子大学 心理こども学部こども学科 客員教授

公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構理事長

<主な著書>

『心の通う保育計画の記入事例集』3歳児～5歳児 計6巻（黎明書房）

『見つける伸ばす子どもの持ち味』（PHP出版）

『研修ハンドブック』全日本私立幼稚園幼児教育研究機構編（世界文化社）

『幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領「わかる本」』（ひかりのくに）

『はじめての0,1,2歳児』（ひかりのくに）他

<学会>

日本保育学会 こども環境学会

以上

記念座談会

8月1日(木) 15:30~

会場 石川県立音楽堂 コンサートホール

「こどもがまんなか」を実現するために必要な教師の資質とは?



(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
理事長
安家周一先生



(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
理事
加藤篤彦先生



全日本私立幼稚園連合会
会長
田中雅道先生

<進行>
(一社)石川県私立幼稚園協会 理事長 **荒井徹成**

分科会について

一人ひとりの「子どもがまんなか」を まもる質の高い幼児教育を ～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～

子どもを取り巻く環境が大きく変化している現在。子どもの立場に立って、社会全体で子どものことを考え、子どもをまんなかにして、質の高い幼児教育を実践し、この営みの大切さを社会に開き、伝え、共有し、未来へとつなげていきましょう。

石川大会では(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構の令和6・7年度教育研究主題である「一人ひとりの「子どもがまんなか」をまもる質の高い幼児教育を～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～」を研究テーマとし、10の分科会において研究協議を行います。

「ディレクター」とは？

分科会当日だけでなく、準備段階から当までの統括を行います。各分科会独自のビジョンを提示し、話題提供者・助言者・開催県の分科会担当者(担当園)などと連携をとりながら、分科会の企画・運営に当たります。

「話題提供者」とは？

保育現場からの実践に基づく報告、実践研究を行う上で必要と思われる最新の情報、幼児教育を取り巻く課題などの話題を提供していただきます。仲間の保育実践に学ぶとともに、研究者・実践家などの専門的な立場からの話題提供を得て、視野を広げ、日常の指導に活かしたいというのがねらいです。

「分科会運営委員」とは？

各分科会の当日の運営がスムーズにいくために、多面的に見届けていただくことと、東海北陸地区の研究が積み重なっていくことを支えていただきます。

「助言者」とは？

実践や研究に対する講評や指導助言をいただき、分科会参加者と同じ目線で研究を支えていただきます。学問と教育現場・保育実践をつなぎ、連携を深めるという役割を担っていただきます。

資料について

各分科会資料は事前に参加者各自がデータをダウンロードし、印刷して持参する方式になります。

分科会 テーマと会場



		テーマ	担当県	ディレクター	会 場	定 員
第 1	分科会	愛着形成と人間関係の深まり	三重県	津西幼稚園 三井 美幸	金沢市文化ホール	100名
第 2	分科会	自園や自らの保育の質を高めるための「見える化」 「こどもまんなか」に向けた職場づくり	石川県	ちよの幼稚園 田中 康雅	金沢東急ホテル	120名
第 3	分科会	社会性の育ちと規範意識の育ち	富山県	認定こども園 リンデ幼稚園 藤島 秀恵	金沢市文化ホール	160名
第 4	分科会	インクルーシブな保育を目指し、 共に育ちあうという視点での保育実践	長野県	認定こども園 浅科幼稚園 関川 ゆり	金沢商工会議所	198名
第 5	分科会	多様性を尊重した保育実践	岐阜県	いづみ中央幼稚園 浅野 敦史	金沢商工会議所	144名
第 6	分科会	子どもに寄り添う共感的な信頼関係に基づく保育環境のあり方	福井県	藤島幼稚園 杉山 聰理	ANAクラウンプラザ ホテル金沢	180名
第 7	分科会	園行事の取り組みと子どもの育ち	静岡県	みなみ幼稚園 山崎 弘樹	ANAクラウンプラザ ホテル金沢	180名
第 8	分科会	幼保小の連携及び接続の理解と 架け橋期のカリキュラムの在り方	愛知県	認定こども園 中山松元幼稚園 近藤 智子	ANAクラウンプラザ ホテル金沢	180名
第 9	分科会	ECEQ® を活用して公開園の良さと 課題を明らかにする	石川県	木の花幼稚園 鮎川 正	金沢幼稚園	30名
第 10	分科会	設置者・園長研修会 「幼稚園・認定こども園の諸課題と未来を考える!」	地区会	認定こども園 若穂幼稚園 和田 典善	金沢商工会議所	96名

PTA 大会

石川県

石川県立音楽堂
邦楽ホール

720名

第1 分科会

一人ひとりの「子どもがまんなか」をまもる
質の高い幼児教育を
～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～



愛着形成と 人間関係の深まり



よびかけ

保護者と結んだ心の絆は、先生から友だちへと
次々に広がっていきます。心の絆が育てる
生きる力について考えてみましょう。

ねらい

身近な大人との間に結ばれる心の絆である愛着は、子どもの成長に伴って、様々な形で影響を与え続けていき、子どもの心の安定にとって重要な役割を果たすことが知られています。

保育者との応答的なやり取りの中でも愛着は形成され、愛情深く丁寧に育まれたクラス集団では、一人ひとりの尊厳が守られ、友だちと深まった関わりの中で、自己も他者

も尊重するという思いやりの核が培われます。子どもたちは園生活の中で、「自分は愛されている」と感じながら、自己肯定感・自尊感情を醸成し、周りにいる友だち・先生と共にいることを喜びながら成長していくことが重要です。

人と関わりながら生きていく力に注目しながら、愛着と呼ばれる心の絆のもつ重要性を、今一度考えてみましょう。

研究の 手がかり

1

身近な大人と結んでいく、
心の絆の大切さについて考
えてみましょう。

2

心の栄養となる愛着を形成する
ためには、どのように子どもたちと
接していくべきでしょうか。

3

人と関わる力を育てることができるよう、環境構成や援助のあり方を考えてみましょう。

第1分科会

担当県

三重県

研修俯瞰図

A4

話題提供者

□ 安井 美織
ヤスイ ミオリ
NOBENO こども園

ディレクター

三井 美幸
ミツイ ミユキ
津西幼稚園

司会者

助言者

時田 祐子
トキタ ユウコ
ふたば幼稚園

西垣 吉之
ニシガキ ヨシユキ
中部学院大学 教育学部 子ども教育学科
教授

私は日頃、子どもたちが子どもらしく生き、子どもらしく生活するためにふさわしい社会環境・保育教育環境・家庭環境について、子どもの心や育ちの理解という研究を進めています。

研究手法としては、子どもたちや親御さんと実際に関わりをもちながら、そこで心搖さぶられた実践を丁寧に省察していく方法をとっています。

<学歴>

早稲田大学 教育学部教育学科教育学専攻卒業、兵庫教育大学 教育研究科幼児教育専修(大学院)修了
現在、中部学院大学 教育学部子ども教育学科 教授

担当科目：保育内容総論・幼児理解の理論と方法・幼児指導法・保育教育課程論・保育内容(人間関係)・
保育原理・地域子育て支援実習等

<社会における活動等>

- ・岐阜県福祉サービス第3者評価推進会議児童専門部会委員長(現在に至る)
- ・岐阜県各務原市・本巣市・岐南町の子ども子育て会議会長(現在に至る)
- ・その他、岐阜・愛知・三重県内の保育所・幼稚園の職員研修講師・保護者向け研修の講師を努める。

<主な著書>

- ・『乳幼児保育の理論と実践』ミネルヴァ書房編著
- ・『つながる保育原理』みらい出版共著
- ・『保育内容総論 乳幼児の生活文化』ミネルヴァ書房
- ・『幼児造形の基礎 乳幼児の造形表現と造形材料』萌文書林共著
- 他

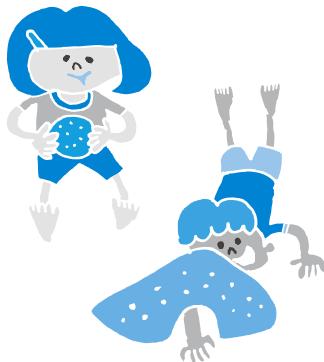
スケジュール

9:00	
9:30	- 開会 分科会の趣旨説明
10:00	- 話題提供
	質疑応答
11:00	- 助言者によるまとめ
	グループディスカッションの柱説明
12:00	
12:30	- 昼食
13:00	
13:30	- グループディスカッション
14:00	
14:30	グループ発表
15:00	- 助言者によるまとめ
15:30	- 閉会



第2分科会

一人ひとりの「こどもがまんなか」をまもる
質の高い幼児教育を
～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～



ねらい

子どもの育ち、保育内容を「見える化」して共有し、カリキュラムに生かしていく流れは、イタリア・レッジョ・エミリアにおけるドキュメンテーション、ニュージーランドのテファリキ・ラーニングストーリー等、世界的な潮流になっている。

日本においても、幼稚園教育要領第1章総則第4の4幼児理解に基づいた評価において「指導の過程を振り返りながら幼児の理解を進め、幼児一人一人のよさや可能性などを把握し、指導の改善に生かすようにする」「評価の妥当性や信頼性が高められるよう創意工夫を行い、組織的かつ計画的な取組を推進するとともに、次年度又は小学校等にその内容が適切に引継がれるようにする」と示されている。この点について同解説では、評価の妥当性や信頼性を高めるために「日々の記録やエピソード、写真など幼児の評価の参考となる情報を生かしながら、評価を行ったり、複数の教

自園や自らの保育の質を高めるための「見える化」 「こどもまんなか」に向けた職場づくり

よびかけ

対話を通して、ポイントを整理し
「見える化での質の向上」について考えてみませんか。

職員で、それぞれの判断の根拠となっている考え方を突き合わせながら同じ幼児のよさを捉えたりして、より多面的に幼児を捉える工夫をするとともに、評価に関する園内研修を通じて、幼稚園全体で組織的かつ計画的に取り組むことが大切」としている。

令和5年4月、「こども基本法」が施行され「こども家庭庁」が発足するなど「こどもまんなか」を合言葉にした社会づくりに向けて新たな時代が始まろうとしている。そして子どもの育ちを支える保育者自身が生き生きと輝くための「働き方改革」が求められる。そこで本研修では「こどもまんなか」を柱に据え、その進め方のポイントを見える化し、明らかにすることを目的とする。

研究の手がかり

1

子どもの姿をもとにした保育活動について話し合いがで
きていますか。

2

「こどもまんなか」に向けた
質向上のプロセスが明確に
なっていますか。

第2分科会

担当県 石川県

研修俯瞰図

E7

話題提供者

□ 宇野 千夏 津幡とくの幼稚園
ウノ チナツ

□ 森田 理恵 木の花幼稚園
モリタ リエ

ディレクター

田中 康雅 ちよの幼稚園
タナカ ヤスマサ

司会者

油田 美沙 金石幼稚園
アブラダ ミサ

助言者

開 仁志 金沢星稜大学 人間科学部 こども学科
ヒラキ ヒトシ 教授

幼稚園教諭、小学校教諭を経て、大学で保育者養成に携わっています。

「保育者の成長過程」を研究テーマとして取り組んでいます。全教職員の方の豊かな関わりの中で教育課程が編成され、保育の質向上につながっていく過程に少しでも関わらせていただくことができれば幸いです。

<主な著書>

- ・『はじめての保育実践研究』(単著、一藝社、2019)
- ・『3・4・5歳児の指導計画の立て方』(編著、中央法規出版、2017)
- ・『0・1・2歳児の指導計画の立て方』(編著、中央法規出版、2017)
- ・『マンガとアクティヴ・ラーニングで学ぶ保育内容総論』(編著、保育出版社、2016)
- ・『保育現場と養成校のコラボレーション!実習生指導サポートブック』(編著、北大路書房、2013)
- ・『保育指導案大百科事典』(編著、一藝社、2012)
- ・『実習日誌の書き方—幼稚園・保育所・施設実習完全対応—』(編著、一藝社、2012)
- ・『これで安心!保育指導案の書き方—実習生・初任者からベテランまで』(編著、北大路書房、2008)
- ・『保・幼・小連携!交流ふれあい遊び86選—保育所・幼稚園・小学校の子ども達みんなが笑顔で遊べる!』
(単著、明治図書、2006)

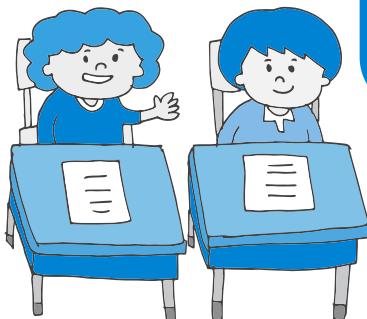
スケジュール

9:00	9:30 - 開会 分科会の趣旨説明
10:00	9:45 - 話題提供者により提案
11:00	10:30 - 提案に基づいたグループディスカッション
12:00	11:15 - 質疑応答
13:00	12:00 - 助言者より、午前中のまとめと午後のグループディスカッションの柱を講義
14:00	12:30 - 昼食
15:00	13:30 - グループディスカッション
16:00	14:30 - グループ発表
17:00	15:00 - 助言者によるまとめ
18:00	15:30 - 閉会



第3分科会

一人ひとりの「子どもがまんなか」をまもる
質の高い幼児教育を
～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～



社会性の育ちと 規範意識の育ち

よびかけ

幼児の社会性を高めるためのポイントは何か、
提供される話題や日ごろ私たちが観察している中の
幼児の姿から読み解きましょう。

ねらい

園児は、様々な体験を重ねることを通して、友達や周囲の人の気持ちに触れて、相手の気持ちに共感したり、自分の行動を振り返ったりして、考えて行動したりするようになります。また、自己主張をしながらも、友達と一緒に心地よく生活したり、より遊びを楽しくしたりするために、遊びを通して、きまりやそれを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら生活するようになります。道徳性・規範意識は、友達や周囲の人との関わりにおいて、自分の感情や意思を表現しながら、ときには自己主張のぶつかり合いによる葛藤などを通して互いに

理解し合うことを重ねる中で育まれていきます。

園児は、いったいどのようにして自分の気持ちを調整して、互いに理解し合い、道徳性・規範意識を身に付けていくのでしょうか。子どもは友達や保育者と関わりながら成長していくことは分かっているのですが、どのような関わりが社会性の育ちを促し、子どもは道徳性を高め、規範意識を身に付けていくのでしょうか。

子どもの姿をもとに、私たちができるこことやすべきことを、共に考えていきましょう。

研究の手がかり

1

幼児の社会性を高めるには、
どのような遊びや活動の場を
設定して環境を構成したり、保
育者が援助したりすればよい
のでしょうか。

2

幼児が他の幼児とかかわり、道徳
性・規範意識を自ら育んでいくに
は、保育者は幼児の姿の何を見
て、どのようにかかわったり見守っ
たりすればよいのでしょうか。

第3分科会

担当県 富山県

研修俯瞰図

C2

話題提供者

- 戸田 起三子 認定こども園 文化幼稚園
トダ キミコ
- 吉崎 梢 認定こども園 文化幼稚園
ヨシザキ コズエ
- 水島 奈緒美 高岡第一学園 第一幼稚園
ミズシマ ナオミ

ディレクター

- 藤島 秀恵 幼保連携型認定こども園
フジシマ シュウエ リンデ幼稚園

司会者

- 千々石 寿史 あおい幼稚園
チチワ ヒサシ

助言者

- 三原 茂 富山国際大学 こども育成学部
ミハラ シゲル 教授

一昨年、30年以上の小学校勤務を終え、私立の地方大学の教員として働いております。大学では、保育士資格や幼稚園教諭免許、小学校免許、社会福祉士資格等を取得し、保育・教育・社会福祉の現場で活躍することを目指す学生を相手に、主に教職科目を担当しています。また、教育実習やキャリア支援、大学の教育課程、学生募集等々、これまでの教員らしからぬ仕事にも従事しております。

富山大学教育学部附属小学校に勤務し、生活科を担当した際、附属幼稚園の先生方と研究交流を行い、子供の発達と環境構成に关心をもちました。また、機関での勤務のときは、幼稚園・認定こども園訪問や職員研修会で、たくさんの先生方から観察の視点や支援の具体、実践を教えていただきました。特別支援教育も担当していたこともあります。幼稚園・保育所・認定こども園と小学校との接続期における就学支援の現状や困難さの克服に立ち合い、個に応じた支援の在り方を探りました。その経験を活

かし、将来の保育者・教員に少しでも役に立ちたいと思っていたのですが、現実は学生からの質問や指摘に右往左往してばかりです。

趣味は猫の額ほどの広さで行っている家庭菜園と民謡を少々。特技は、猫と会話することですが、自宅では猫を飼っていません。ですから、NHKの番組「岩合光昭の世界ネコ歩き」をビデオで見ながら、猫の声やしぐさから、猫の心の声を聞き取って楽しんでいます。

10月に車を買い換えました。家族7人で乗ったのは遠い昔。長年の間、日々空気を運び続けたので、少し長さが短めの車にしました。カメラが安全をサポートしてくれて、ライトもワイパーも自動で、「便利な世の中になったなあ」と感心していました。しかし、それも束の間。運転するたびに“前方確認”、“先行車発進”、“はみだし注意”、“居眠り注意”等々、注意されてばかりです。この年になっても、注意されてばかりで、学びの多い毎日です。

スケジュール

9:00	9:30 - 開会 分科会の趣旨説明
10:00	9:45 - 話題提供者により提案
11:00	10:40 - 提案に基づいたグループディスカッション
12:00	11:30 - 質疑応答
12:00	12:00 - 助言者より、午前中のまとめと午後のグループディスカッションの柱を講義
12:30	12:30 - 昼食
13:00	13:30 - グループディスカッション
14:00	14:30 - グループ発表
15:00	15:00 - 助言者によるまとめ
15:30	15:30 - 閉会



第4分科会

一人ひとりの「子どもがまんなか」をまもる
質の高い幼児教育を
～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～



インクルーシブな保育を 目指し、共に育ちあうという 視点での保育実践

よびかけ

「インクルーシブな保育」についてどう捉えていますか？
全ての子どもにとって心地良い環境について
一緒に考えていきましょう。

ねらい

「インクルーシブな保育」をどう捉えていますか？
個々が抱える課題に合わせた関わりをするということも大切ですが、それだけにとどまるものではないはずです。今、幼稚園教育では、子どもをとりまく「園」「保育者」「家庭」「自然」「地域」…これらすべてが共に育ち合えるインクルーシブな保育が求められています。
では、そのような保育のためにどんな保育環境が望ましいのか、どんな保育を目指したらよいのか、一緒に考えてみましょう。



研究の 手がかり

1

環境設定から考えるインクル
ーシブな保育の実践例

2

園内でインクルーシブな保育
の捉え直しを行った実践例

2つの実践例とグループディスカッションから
改めてインクルーシブな保育を考えてみませんか。

第4分科会

担当県

長野県

研修俯瞰図

D3

話題提供者

- 佐藤 夏美
サトウ ナツミ 上田女子短期大学附属幼稚園
- 所 真理香
トコロ マリカ 上田女子短期大学附属幼稚園
- 高野 智美
タカノ トモミ みすず幼稚園
- 掛川 千広
カケガワ チヒロ みすず幼稚園

ディレクター

- 関川 ゆり
セキガワ ユリ 幼保連携型認定こども園
浅科幼稚園

司会者

- 武井 さおり 軽井沢幼稚園
タケイ サオリ

助言者

- 中山 智哉
ナカヤマ トモヤ 長野県立大学 健康発達学部 こども学科
教授

<専門>

乳幼児期の発達支援、子育て支援の領域を中心に臨床心理学視点からの支援・実践を専門としています。

<職歴>

- ・九州女子大学 人間科学部 人間発達学科
- ・北九州市スクールカウンセラー（非常勤）
- ・長野県立大学 健康発達学部 こども学科

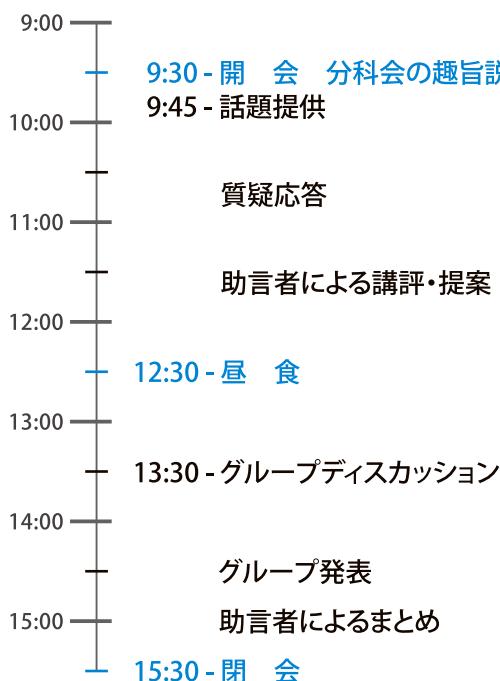
<委員会等>

- ・一般財団法人ながのこども財団 理事
- ・長野市放課後子ども総合プラン 事業推進委員会 委員長

<主な著書>

- ・『子ども家庭支援の心理学 保護者とともに子どもを支えるための心理学』学文社 編著
- ・『障がいのある子どもの保育・教育の実践』学文社 編著

スケジュール



第5分科会

一人ひとりの「子どもがまんなか」をまもる
質の高い幼児教育を
～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～



ねらい

多様性を尊重することは、一人ひとりの個性を活かし、誰もが安心して暮らせる社会を実現するためにとても必要な事です。

ここ数年、様々な場面で「多様性」の大切さが叫ばれています。保育の現場には、発達障がいのある子や経渃的に困窮している家庭の子、外国にルーツのある子など様々な背景を持つ子どもがいます。従来の保育方法が通用しないこともあるため、これからは、子どもの多様性を受け入れる保育環境や保育方法を工夫していくことが必要になります。

保育士が「困った」と思う子どもの行動には、その子なりの理由や意味が込められています。なかなか読み取ること

とは、容易ではありませんが、根気強く子どもに向き合い理解しようとして新たな保育が生まれてくるのではないかでしょうか。

今後、保育現場での多様化は、更に進んでいきます。多様による「違い」はあっても、必ず「共通点」がある事にも注目し、障がいの有無や国籍の違いなど、マイナリティーな違いを受け入れ、それらを生かすことで、より豊かな保育が生まれる可能性も考えられます。

この分科会では、保育の中にある、多様性が感じられる場面に着目し、それらを尊重した保育を進めるために、どのような視点を持ち、人的・物的環境等、どのような工夫をするとよいか考えていきたいと思います。

研究の手がかり

1

私たちの園生活の中にある「多様性」について考え、そうした場面に対し、今までの保育の視点からその受けとめを具体的な事例を通して、考えてみましょう。

2

多様性を意識する中で、子どもたちが「互いの個性を尊重する姿勢」や「ともに豊かに生きる姿勢」は、保育者のどのような関わりの中から生まれてくるのか、考えてみましょう。

第5分科会

担当県 岐阜県

研修俯瞰図

D3

話題提供者

□ 小林 曜
コバヤシ ヒカリ 東海第一幼稚園

□ 渡部 亮仁
ワタベ リョウト 東海第一幼稚園

助言者

今村 光章
イマムラ ミツユキ 岐阜大学 教育学部
教授

ディレクター

浅野 教史
アサノ タカフミ いづみ中央幼稚園

司会者
松井 純子
マツイ ジュンコ 笠松幼稚園

1965年滋賀県生まれ。

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。博士（学術）。

福井県の仁愛女子短期大学教員などを経て、2003年に岐阜大学に赴任。

専門分野は、幼児期の環境教育と幼児教育思想。

環境教育研究の一環として、「森のようちえん」活動を実施したり、「森のようちえん」活動を対象に研究を行ったりして、幼児期における自然体験が有する意味を理論的に研究している。

また、幼稚園教諭の摂食促し発話の実証的研究や、帰りの会の場面構成の研究、砂場や遊具での子どもの遊びの研究を行うなど、幼稚園教諭とともに教育現場の現象に目を向ける「現場主義」の研究を行っている。

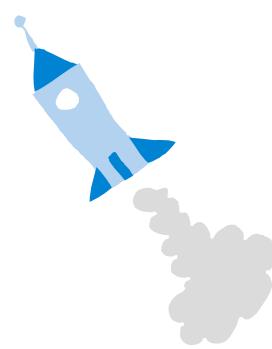
他方、園内研修会で使えるワークショップやアイスブレイクなどの方法や記述式エピソード法を用いた園内研修会の在り方についても研究をしている。

<主な著書>

- ・『環境教育学のために：基礎理論を踏まえて越境する』(2023年)
- ・『アイスブレイク：出会いの仕掛け人になる』(2014年)
- ・『森のようちえん：自然のなかで子育てを』(2011年)
- ・『ディープ・コミュニケーション』(2003年) など多数。

スケジュール

9:00	
9:30	- 開 会
10:00	9:45 - オリエンテーション 話題提供
11:00	
11:45	- 話題提供者への質疑応答 助言者のコメント・午後からの協議柱の設定
12:00	
12:30	- 昼 食
13:00	
13:30	- グループディスカッション
14:00	
15:00	15:00 - 助言者によるまとめ
15:30	- 閉 会



第6分科会

一人ひとりの「子どもがまんなか」をまもる
質の高い幼児教育を
～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～

子どもに寄り添う 共感的な信頼関係に基づく 保育環境のあり方



よびかけ

子どもに寄り添う共感的な信頼関係を築くためには、また、子どもの心情・意欲、及び興味・関心に基づいた豊かな保育環境を実現するためには、どのような工夫ができるでしょうか。

一緒に考えましょう。

ねらい

子ども達は保育者との信頼関係に支えられて自分自身の生活を確立していきます。このことが人とかかわる基盤となることを考慮し、私たち保育者は子どもに寄り添う共感的な信頼関係を築いていくことが基本となります。

では、このような関係はどのような幼児理解と援助によって形成されていくのでしょうか？

また、子ども達は自ら周囲に働き掛けることにより多様な感情を体験し、試行錯誤しながら自分の力で行うことの充実感を味わうことができるようになっていきます。

では、子どもが自己を発揮し、保育者や他の子どもに認められる体験をし、自信をもって行動できるようになるためにはどのような保育環境が大切なのでしょうか？

子どもに寄り添う共感的な信頼関係と、それに基づく保育環境のあり方について一緒に考えていきましょう。

研究の
手がかり

1

保育者と子ども、さらには、子ども達同士が互いに共感的な信頼関係を築いていくためには、どのように子どもの姿を捉え、どのように援助を工夫していくことが必要でしょうか。

2

保育者が個々に寄り添ったり共感したりすることを大切に、よりよい保育環境を実現していくには、クラス全体の保育のあり方として、または、園全体の試みとして、どのような工夫ができるでしょうか。

第6分科会

担当県

福井県

研修俯瞰図

E5

話題提供者

ディレクター・司会者

□ 南 沙彩香 ミナミ サヤカ	認定こども園 新田塚幼稚園
□ 竹内 愛莉 タケウチ アイリ	認定こども園 新田塚幼稚園
□ 田中 知子 タナカ トモコ	認定こども園 昭和幼稚園

杉山 聰理
スギヤマ サトリ

助言者

佐々木 晃
ササキ アキラ 教授

鳴門教育大学大学院 学校教育研究科 幼児教育コース 教授（前・鳴門教育大学附属幼稚園長）。

昭和39年徳島生まれ。

平成元年3月鳴門教育大学大学院修士課程修了。同年4月より鳴門教育大学附属幼稚園教諭。

徳島県教育委員会指導主事等を経て平成26年度より附属幼稚園長。

令和4年4月より鳴門教育大学大学院学校教育研究科幼児教育コース教授。現在に至る。

文部科学省「幼児教育の実践の質向上に関する検討会委員」

<主な著書>

- 『0～5歳児の非認知的能力』チャイルド本社（2018）単著
- 『遊誘財・子ども・保育者』郁洋舎（2022）共著
- 『0～6歳児 健康な心と体を育てる保育』東洋館（2023）編著
- 『領域「人間関係」』ミネルヴァ書房（2024）共著 等

スケジュール



第7分科会

一人ひとりの「子どもがまんなか」をまもる
質の高い幼児教育を
～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～



園行事の取り組みと 子どもの育ち

よびかけ

幼児教育における園行事の取り組みを通して
どのように資質・能力が育まれているか考えましょう。

ねらい

子どもの興味や関心、発達の実情などに応じて園行事を行う中で
「生きる力」の基礎となる成長をどの様に捉えるかということはとても
重要です。

日々子どもたちが環境に関わりながら様々な活動を生み出していく
姿に対して、保育者はその状況に応じてどの様に援助をし、関わること
ができるのかを考察しましょう。またその後の展開や発展について
も考えましょう。



研究の
手がかり

子どもたちの経験や興味関心を踏まえて、どのようにして園行事を計画していったらよいのか考えましょう。

また園行事への取り組みを通して育まれる力について深く理解すると共に、具体的な事例から環境構成や援助についても考え、園行事を振り返ってみましょう。

第7分科会

担当県 静岡県

研修俯瞰図

E5

話題提供者

□ 鈴木 緑
スズキ ミドリ

静岡聖光幼稚園

□ 櫻井 美菜子
サクライ ミナコ

静岡聖光幼稚園

ディレクター

山崎 弘樹
ヤマザキ ヒロキ

みなみ幼稚園

司会者

渡邊 恭平
ワタナベ キョウヘイ

富士宮東幼稚園

助言者

永倉みゆき 静岡県立大学短期大学部
ナガクラ ミユキ 教授

お茶の水女子大学家政学部児童学科卒業
静岡大学大学院教育学研究科幼児教育専修修了(内地留学による)

<経歴>

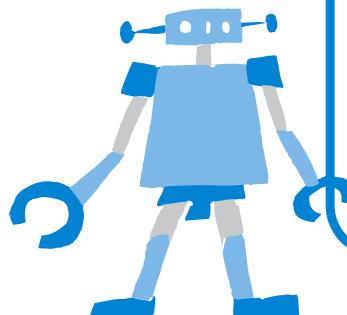
静岡市立大河内小学校教諭
静岡大学教育学部附属幼稚園教官
静岡市立麻機小学校教諭
静岡市立安東幼稚園教諭
静岡市立西奈小学校教諭
常葉学園短期大学保育科専任講師平成16年より
常葉学園短期大学保育科准平成19年より
静岡県立大学短期大学部教授平成26年より

スケジュール



第8分科会

一人ひとりの「こどもがまんなか」をまもる
質の高い幼児教育を
～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～



ねらい

文部科学省中央教育審議会において、幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会が設置されました。そこでは幼児教育と小学校教育とを円滑に接続することの重要さが述べられ、架け橋期のカリキュラムのあり方についての検討がすすめられています。この分科会では、架け橋期にはどのような視点でカリキュラムを考えていったらよいか考えていきたいと思います。

幼児が、幼稚園・こども園等の生活から、小学校の生活や学習へ移行する際に、その違いに段差を感じ、戸惑うことも少なくありません。この段差を少なくすることは、保育者に求められる課題の一つと考えられます。

研究の手がかり

1

幼稚園・こども園の生活から小学校に移行するときに、どのようなことに戸惑いを感じていると思いますか。

2

学びの芽生えを支える土台となる力とは何かと一緒に考えましょう。

3

架け橋期のカリキュラムではどのような活動が大事だと思いますか。

第8分科会

担当県

愛知県

研修俯瞰図

F1

話題提供者

ディレクター・司会者

□ 関由紀子 栄和幼稚園
ネヤ ユキコ

近藤智子 幼保連携型認定こども園
コンドウ トモコ 中山松元幼稚園

□ 吉原和歌子 栄和幼稚園
ヨシハラ ワカコ

□ 近藤真帆 幼保連携型認定こども園 浄水松元幼稚園
コンドウ マホ

□ 野平仁 幼保連携型認定こども園 浄水松元幼稚園
ノヒラ ジン

助言者

齋藤善郎 元・堀山女学園大学 教授
サイトウ ヨシロウ

昭和50年早稲田大学教育学部教育学科教育心理学専修卒。昭和51年豊橋才能教育幼稚園に幼稚園教諭として就職し、昭和58年同園園長になり、以後田原赤石幼稚園園長、林丘幼稚園園長、幼保連携型認定こども園豊橋才能教育こども園園長を歴任。昭和62年以降、大学等の非常勤講師として、学生を指導。

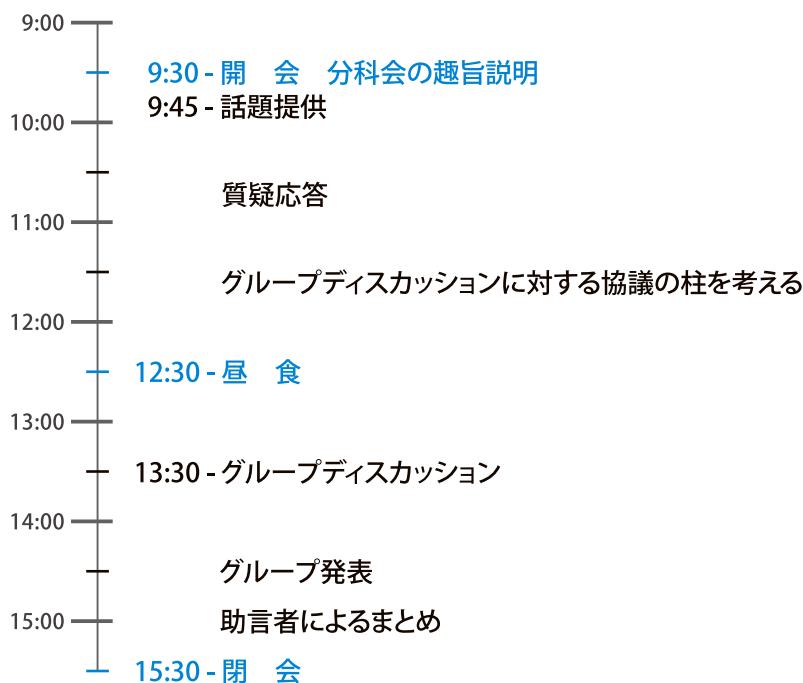
(昭和62年～平成7年豊橋短期大学、平成8年～現在 豊橋創造大学短期大学部、平成21年～24年岡崎女子短期大学、平成22年～28年 堀山女学園大学、平成23年～平成24年愛知東邦大学、平成26年～平成28年名古屋女子大学)

平成29年から堀山女学園大学教授になり、「保育相談支援」「保育内容総論」「保育指導法(言葉)」等を担当し、令和4年3月定年により退官。平成24・25年度愛知県幼児教育研究協議会専門委員として、幼少接続について研究し、平成27・28年度愛知県教育振興基本計画検討会委員を歴任。現在は、学校法人蟬川学園理事長として、幼稚園・こども園の園児と共に過ごしています。

<主な著書>

- ・『幼児教育相談』共編著(1994)
- ・『子どもが生き生きする保育』共編著(1996)
- ・『子どもの心を育てる保育』共編著(2000)
- ・『子どもを見る変化を見つめる保育』共著(2011)

スケジュール



第9分科会

一人ひとりの「子どもがまんなか」をまもる
質の高い幼児教育を
～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～



テーマ

ECEQ®を活用し 公開園の良さと 課題を明らかにしよう

よびかけ

ECEQ®、ステップ4を体験してみよう！

ねらい

ECEQ®をご存じでしょうか？

「Early Childhood Education Quality System」の頭文字から成る名称で、一般財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構が開発した「公開保育を活用した幼児教育の質向上システム」のことです（商標登録を行い、ECEQ®と表記し、「イーセック」と呼びます。）

ではこのECEQ®がどのように幼児教育、保育の質の向上につながるのでしょうか？5つのプロセスを踏むECEQ®ですが、今回はこのステップ4公開保育と分科会協議会に参加する中で、体験的にその肝のところを掘んでいければ、と思います。

具体的には公開園が「問い合わせ」という“窓口”で提起した保育の課題を公開保育の場で、参加者それぞれが見出し、回答をフィードバック。その後の分科会でそれらの回答をもとに、公開園の保育課題に向き合うヒントを参加者と公開園の保育者同士の対話を通じて見出していく協働的研修の営みです。

5つのプロセスの途上のSTEP4だけの参加ですが、ECEQ®の全体構造の解説を助言者の先生から頂きながら、ECEQ®とは何か？幼児教育の質を上げる、一つの協働的研修のメソッドとしての学びを深めたいと思います。

研究の
手がかり

ECEQ®について基本的な事柄
を理解して公開保育に参加しま
しょう。

公開保育の視点である「問い合わせ」
への自分なりの回答を保育現場
の様子から見出しましょう。

公開園の課題意識を共有し
協議会では積極的に議論に
参加しましょう。

ECEQ®コーディネーターの分科会運営は園内研修のノウハウにも繋がります。分科会協議会の中でファシリテートの役割、運営など幅広く学び合いを深めましょう。

第9分科会

担当県 石川県

研修俯瞰図

B2

話題提供者

□ 学年担当 金沢幼稚園

ディレクター・司会者

鮎川 正 木の花幼稚園
アユカワ タダシ

運営

石川県内の
ECEQ® コーディネーター

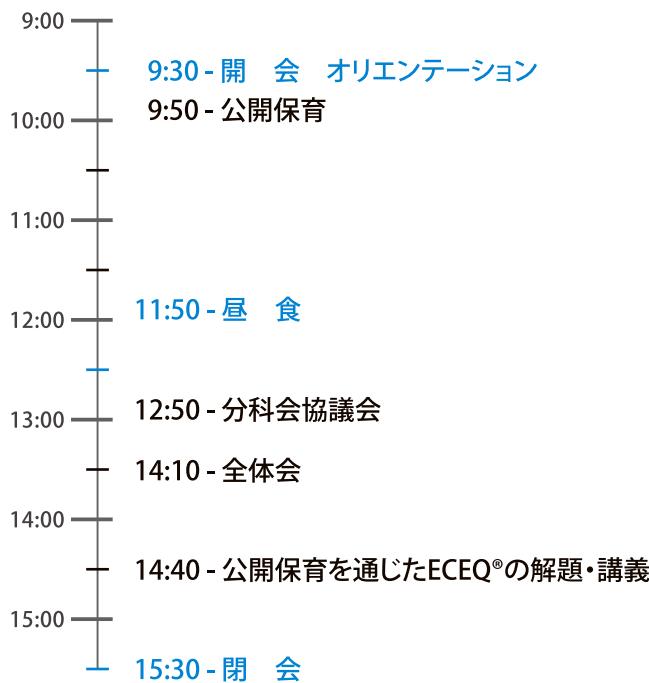
助言者

加藤篤彦 武蔵野東幼稚園
カトウ アツヒコ 園長

全日本私立幼稚園連合会 研究研修委員時代より、ECEQ® の開発始め文科省委託研究事業を推進。
同委員長を経て、現在一般財団法人 全日本私立幼稚園教育研究機構 専務理事を拝命。
子ども家庭庁 子ども・子育て支援等分科会と、幼児期までの子どもの育ち部会の委員。

公益社団法人 全国幼稚教育研究協会 理事
公益社団法人 東京都私立幼稚園教育研修会 理事
東京都私立幼稚園連合会 副会長
武蔵野市私立幼稚園連合会 会長

スケジュール



第10分科会

一人ひとりの「子どもがまんなか」をまもる
質の高い幼児教育を
～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～

幼稚園・認定こども園の 諸課題と未来を考える！

よびかけ

少子化が加速度を増して進行し、
「誰でも通園制度」など次元の異なる少子化対策への対応。
豊かな教育と園のマネジメントの方向性を考えてみましょう。

ねらい

社会の変化により幼児教育の本当の質が問われています。
少子化が加速度を増して進行し、「誰でも通園制度」など次元の異なる少子化対策への対応など、各園の舵取りは難易度を増しています。
文部科学省・こども家庭庁の方をお招きし、豊かな教育と園のマネジメントの方向性を考えてみましょう。



研究の手がかり

出生数が漸減して来た地方、平成時代は増加した都市部。
しかし、ここ数年の出生減少は、少子化が新たなフェーズに入ったことを感じさせます。
2026年丙午を目前に、「誰でも通園制度」など次元の異なる少子化対策が喧伝されますが、それへの対応は判断が分かれそうです。
社会の変化とともに、子ども達の豊かな学び・成長を支え、地域に開かれた園としての役割は拡充していきます。
文部科学省・こども家庭庁の方をお招きし、制度や予算など国の幼児教育・子ども子育てのベクトルを学び、自園の舵取りを考えてみましょう。

第10分科会

担当

東海北陸地区 団体長会

研修俯瞰図

C3

(マネジメント分野)

講 師

ディレクター・司会者

□ 藤岡 謙一
フジオカ ケンイチ

文部科学省 初等中等教育局 幼児教育課長

和田 典善
ワダ ノリヨシ

認定こども園

若穂幼稚園

平成11年4月 文部省(当時)入省
平成18年7月 文部科学省 初等中等教育局 財務課 教育財政室 室長補佐
平成21年4月 岐阜県教育委員会 学校支援課長
平成23年4月 岐阜県教育委員会 教職員課長
平成24年4月 文部科学省 初等中等教育局 教職員課 課長補佐
平成26年4月 横浜市立旭中学校 校長
平成29年4月 文部科学省 初等中等教育局 参事官付 学校運営支援企画官
平成30年3月 在中華人民共和国日本国大使館 広報文化部・領事部 参事官
令和 3年4月 スポーツ庁 政策課 学校体育室長
令和 4年4月 文部科学省 初等中等教育局 幼児教育課 企画官
令和 4年8月 現職

□ 馬場 耕一郎
パパ コウイチロウ

こども家庭庁 成育局 成育基盤企画課

教育・保育専門官

平成 8年 聖和大学大学院教育学研究科幼児教育学専攻修士課程 卒業
平成17年 社会福祉法人友愛福祉会 おおわだ保育園 園長
平成19年 社会福祉法人友愛福祉会 おおわだ保育園 理事長
平成25年 厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課 保育指導専門官
平成29年 学校法人関西学院 聖和短期大学准教授
令和 2年 おおわだ保育園世田谷豪徳寺 園長
令和 2年 内閣府子ども子育て本部 上席政策調査員
令和 4年 内閣府 子ども・子育て本部 参事官付 教育・保育専門官
令和 5年 こども家庭庁 成育局 成育基盤企画課 教育・保育専門官

スケジュール

9:00	9:30 - 開 会
9:35	- 講演 1 文部科学省 幼児教育課長 藤岡謙一氏
10:00	
10:35	- 質疑応答
10:50	- 休 憩
11:00	11:00 - 講演 2 こども家庭庁 教育・保育専門官 馬場耕一郎氏
11:30	
12:00	12:00 - 質疑応答
12:30	- 閉 会

※諸般の都合により、講師が変更になる場合がありますので予めご承知おきください。
※第10分科会は終了時間が12:30になります。



PTA大会

テーマ

あなたがそこに いるだけで幸せ

講演と演奏をミックスさせた
構成です。

子どもと一緒に楽しい時間を
過ごしましょう。

会 場

石川県立音楽堂 邦楽ホール

9:30～ 受付

10:00～10:20 10:20～10:50 10:50～11:10 11:25～12:00

開会式



講 演



演 奏

休憩

講 演





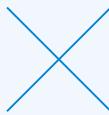
講演テーマ

講 師

「子どもとの今を、明るく豊かに生きる」

お茶の水女子大学 人間発達教育科学研究所 研究協力員
菊地 知子 先生 キクチ トモコ

大学と大学院で児童学を専攻し、在学中より子どものいるフィールドに関わる。2006年お茶の水女子大学講師着任(附属幼稚園3歳児担任を兼務)。以後、専任講師として実践研究と授業に従事。2014年からはお茶大附属いずみナーサリー主任保育士。現在は、お茶の水女子大学の他、文教大学、茨城キリスト教大学、東京未来大学などで保育や子育て支援、教員養成系の授業を担当。また、保育実践哲学研究会を主宰し、現場の声を聞き現場とともに考える研修・研究を行っている。



～音楽を楽しむことが好きな仲間～



with

音楽が好きだけど、なかなか生演奏に触れる機会が少ない金沢近隣の福祉作業所や障がいのある方のイベントなどで音楽を届けています。私たちの職業は様々で一緒に練習する時間は少ないですが、観客の皆さんと一緒に歌って楽しめるようにそれぞれが練習をしています。各パートが曲にあったアレンジを心がけ、会場が一体となって楽しめることを大切にしたい、これが“with”です!



「出るはずのない奇跡の声で想いを届けるシンガー」

今村ゆうこ イマムラ ユウコ

10代でバセドウ病を患い、甲状腺摘出手術の際、片方の声帯が切れ、“反回神経麻痺”となる。「一生筆談」の宣告を受け筆談生活が始まる、と同時にうつ病・ひきこもり・無感情を体験。声を失ったおかげで「当たり前は何ひとつない」に気付くことができ、病気を恨む心から“気付かせてくれてありがとう”に変わった。その時から少しづつ声が蘇り始める。誰かの想いをつなぐため、伝えるためにこの声を使いたい。ライブハウスや各種イベントで歌う他、講演会、司会業など声を使い活動を続けている。

石川大会参加のご案内

参加方法

「対面参加」または「オンデマンド参加」

*オンデマンド追加申込はありません。



参加費

□全体会 + 1分科会またはPTA大会：一人4,500円

*PTA大会に参加する保護者は無料。

□2日目の弁当代：一人1,500円(昼食を希望する方のみ)

オンデマンドについて

□配信対象　・全体会：基調講演(1時間)・記念座談会(1時間30分)

・分科会：第1～8分科会(各：5時間00分)

第10分科会(3時間00分)

*研修スタンプ発行の対象はいずれも3時間のみ。

*第9分科会 ECEQ®公開保育・PTA大会はオンデマンド配信から除外します。

□配信の時期と期間(予定)：8月中旬～9月末

□オンデマンド配信の研修形態：参加者個々の視聴学習を基本とする。

□オンデマンド参加の認定方法及び要件：

①レポート提出(指定期間内) ②規定文字数以上の記述

レポートを提出すると自動的に受理し、出席になります。

ただし、著しく文字数が満たない場合等は後日、再提出を依頼することもあります。

研修スタンプの発行

□対象及び時間数 (1)全体会：基調講演(1時間)・記念座談会(1時間30分)

(2)分科会：対面参加(5時間)(第10分科会(3時間))

オンデマンド参加(3時間)

(3)PTA大会：講演(1時間30分)

※第10分科会は研修スタンプに「マネジメント分野」と表記されます

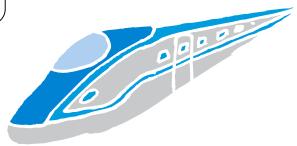
参加申込期間

令和6年4月1日～30日

申込手順

「ゆたかなまナビ」にて設置者一括申込みとします

- 1 「ゆたかなまナビ」の「設置者管理画面」を開いてください。
<https://yutakanamanabi.kdg.jp/company> → 自県を選択
- 2 研修タブを開き、「東海北陸地区教育研究石川大会」を選び、「新規申込」を選びます。
- 3 指示に従い必要事項を入力してください。(詳細は次頁参照)
- 4 申し込みが完了すると、受付票QRコード、名札、弁当引換券等がダウンロード・印刷できます。
当日は、名札及び弁当引換券を各自で印刷して持参してください。
また、QRコードは印刷して持参するか個人向け幼稚園ナビアプリで表示できるようにしてください。



* ID、パスワードが不明の場合は、管理会社(ブラテック)にお問い合わせください。
* ブラテック連絡先 メール:support@kdg.jp TEL:093-647-7330

注意事項

- ・大会役員、ディレクター、司会者、運営委員及び話題提供者の方も申込手続きをお願ひします。
- ・お弁当は、参加分科会の会場でお受け取りください
- ・大会に欠席された場合は、参加費及び昼食代ともに返金はいたしません。
- ・「経験年数」を入力し、担当学年、職種を選択してください。

分科会について

- ・分科会の参加は、なるべく園内で分散するようご配慮ください。
第9分科会(ECEQ®公開保育)は各園1名のみ申込可能です。
- ・各分科会には定員があります。先着順に受け付けます。

その他

- ・宿泊は各自でご手配ください。旅行代理店による斡旋や仲介は行いません。

ウェブサイトのご案内

石川大会の詳細情報は当協会ウェブサイト内の「石川大会特設ページ」をご確認ください。

<https://www.isisiyou.or.jp/>



石川大会申込方法

オンライン登録について

石川大会における参加申込は、全日本私立幼稚園連合会の「ゆたかなまナビ」を使います。
以下の手順をご参考にご登録ください。



1 ログイン方法の確認

ゆたかなまナビの設置者管理画面にログインできるようIDとパスワードをご確認ください。

IDは全日私幼連が割り振った＊＊－＊＊＊＊（県番号2桁－園番号4桁）です。

2 連絡先（通知用）メールアドレスの設定設定→幼稚園情報設定を開きます。

「アカウント設定」の中の「通知用メールアドレス」入力欄に通知用メールアドレスをご登録ください。

未登録だと確認メールが届きません。

3 教職員の登録

石川大会に参加の教職員については事前に職員登録をしてください。

申込手順

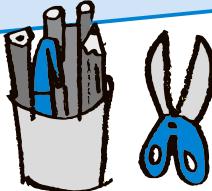
- 1 研修一覧から「令和6年度東海北陸地区私立幼稚園教育研究石川大会」を選択します。
- 2 職員一覧から、参加する職員の「申込」にチェックします。
- 3 「全体会」と「分科会」を1つにチェックします。
 - ・対面参加の方は、(対面)の「全体会」「分科会」を選択してください。
 - ・オンデマンド参加の方は、(オンデマンド)の「全体会」「分科会」を選択してください。
 - ・対面とオンデマンドを組み合わせての申込も可能です。

＜例＞
全体会をオンデマンド参加、第5分科会を対面参加にて申込する場合
⑥全体会(オンデマンド)、⑦第5分科会(対面)にチェックを入れる。
- 4 2日目の分科会に対面参加の方で、弁当注文を希望される場合は、「弁当注文」欄にもチェックしてください。
なお、第10分科会は12時30分で終わりますが、希望者は弁当が注文できます。
また分科会終了後に会場で昼食をとることも可能です。
*PTA大会は弁当の取り扱いを致しません。
- 5 画面下部に参加人数分のアンケートフォームが出てきますので入力してください。
- 6 「申込決定」を押すと送信され、幼稚園の通知用メールアドレスに確認メールが届きます。
内容をご確認ください。
- 7 各県事務局より別途指定された振込先に、参加費及び昼食代をお振込みください。
なお、申込確認メールに記載の金額には弁当代(1,500円)は含まれていません。
- 8 一度申し込みした内容を修正する場合は、申込期間内に各自修正してください。

その他ご不明な点は「ゆたかなまナビ」のマニュアルをご確認ください



ポスター発表



来県される方と石川の先生方との 交流・意見交換・対話の場に

8月1日（木）

会場 石川県立音楽堂 ホール前

県内の各園の保育や研修等の取り組みを
「見える化」したポスターを掲示しています

東海北陸地区教育研究石川大会にご参加される皆さん、大会1日目の全体会会場石川県立音楽堂のホール前にて、県内の各園の保育や研修等の様々な取り組みを「見える化」したポスター掲示の場を設けています。

石川県私立幼稚園協会加盟園の約10園が、それぞれの園が持つ「保育の特色」や「日々の研修・保育研究の成果」などを来県される皆様にポスターという形で展示させて頂きます。

全体会が始まる前の時間や休憩時間に気軽にご覧いただければと思っています。以前、東海北陸地区教研大会では富山大会の折にも全体会会場でポスター発表の交流の場があり、参加者にとって有意義な経験であったことを記憶しています。規模と中身では到底及びませんが、(一財)全日本私立幼稚園児童教育研究機構が開催する児童教育実践学会でのポスター発表の場のように、来県される参加者の皆さんと石川の現場の先生方とのざっくばらんな交流・意見交換・対話の場にもなれば嬉しいなあと思っての設定です。

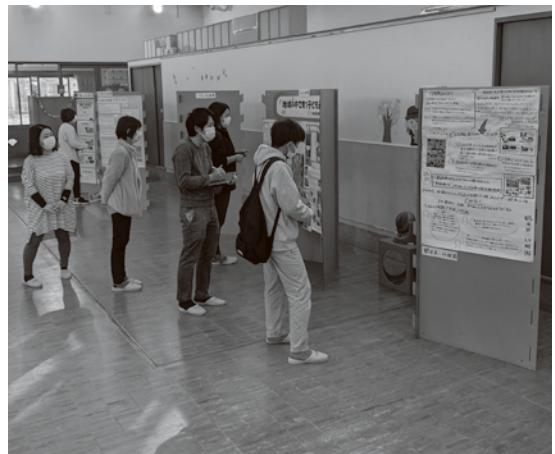
もともとはコロナ禍の数年間、当協会では各園での保育あるいは園内研修等の「見える化」をポスターというスタイルで園内に掲示し、保護者への発信に努める園の活動をポスター発表事業としてサポートしてきました。同時に各園のポスターを通じた交流研修会も続け、その延長線上に石川県担当の第2分科会「自園や自らの保育の質を高めるための『見える化』こどもがまんなかに向けた職場づくり」があります。保育や研修など、外部からは「わかりづらい」「見えない」ものを、よりわかりやすく保護者や社会に発信し、共感を得てもらう営みは日々皆さんも努力されているとは思います。具体的なテーマは様々ですが、このポスター発表の場を通じて、皆さんそれぞれが考え、自園に何か持ち帰りできるきっかけになればと思っています。

全体会会場におかれましては、空き時間等をご利用の上、どうぞポスター発表の場にも足を運ばれますよう心からお待ちしています。

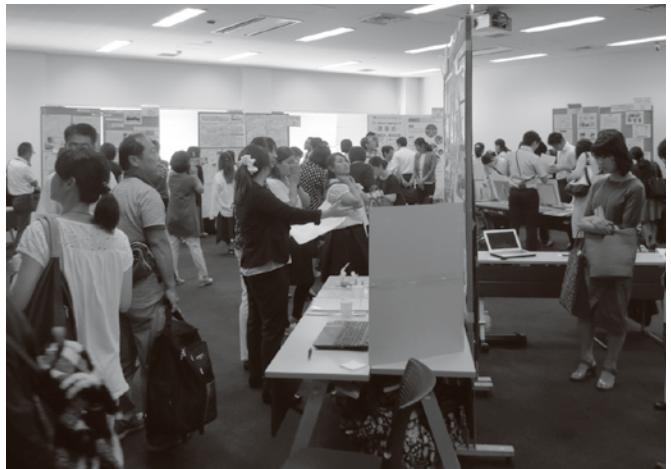
過去のポスター発表・交流のイメージ



「見える化研究会」(R3) 石川県

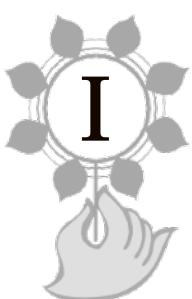


「幼児教育実践学会」(H30) ポスター発表



「東海北陸地区教育研究 富山大会」(R1)





全日本私立幼稚園連合会・令和6年度 東海北陸地区
私立幼稚園教育研究 石川大会

- 主 催 一般財団法人 私学研修福祉会
一般財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
全日本私立幼稚園連合会
- 後 援 石川県・石川県教育委員会・金沢市
- 実 施 全日本私立幼稚園連合会東海北陸地区会
一般社団法人 石川県私立幼稚園協会

大会事務局

〒920-0918 金沢市尾山町6-40 ホテル金沢兼六荘2階
TEL:076-222-9123 FAX:076-223-7704
MAIL : info@isisiyou.or.jp
URL : <https://www.isisiyou.or.jp/>